

ほんとの話

ほんとの話

本を持ち寄って話ませんか？



ならまちワンダリング Web サイト

<https://naramachi-wandering.kotohogunara.jp/>



思い出深い本はありますか？

誰かにおすすめしたい本はありますか？

いま読んでいる本はありますか？

本にまつわる話をしませんか？

「ほんとの話」とは

本をきっかけに人が集まり、話をする場をつくる屋台。

奈良県立大学講師の風間勇助が考案し、京都市立芸術大学教授の小山田徹が屋台を設計・制作しました。奈良市が主催する奈良市アートプロジェクトのプログラム「ならまちワンダリング」において、2024年3月にこの屋台がならまちを巡りました。

本を通して人と出会い、自分が普段手にしないような新たな本、新たな世界に出会う場となることを願っています。

風間勇助



奈良県立大学地域創造学部 講師。
1991年静岡県生まれ、大阪府在住。東京藝術大学にてアートプロジェクトを実践しながらアートマネジメントを学ぶ。東京大学大学院文化資源学専攻に進学し刑務所と芸術についての研究を行い、全国の受刑者から文芸作品を公募した「刑務所アート展」を開催する。この社会で埋もれてしまうかもしれない小さな声に、どのように寄り添い社会に表現や対話の場を生み出せるかを考えている。



小山田徹

美術家／京都市立芸術大学教授。
1961年鹿児島県生まれ、京都府在住。1984年大学在学中に友人たちとパフォーマンスグループ「ダムタイプ」を結成。主に企画構成と舞台美術を担当し、国内外の数多くの公演に参加。1990年から「ウィークエンドカフェ」「Bazaar Cafe」など、さまざまな友人らと造形施工集団をつくり共有空間の開発を行う。「古都祝奈良 2018-2019」から「グリーン・マウンテン・カレッジ」を実施。

①あなたが紹介したい本を記入してください

②キリトリ線に沿って切るとカードができていきます。

③できたカードを紹介したい本にクリップなどで止めて屋台までお持ちください。

本の名前 『 _____ 』

著者名 _____

この本との話

キリトリ線

キリトリ線

カードだけを屋台へ

